

神奈川県山北町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東京都世田谷区～酒水の滝 東名高速道路経由 90分 □電車の場合:小田急線新宿駅～JR山北駅 90分(小田急線～JR御殿場線:新松田駅経由) □飛行機の場合:羽田空港～JR山北駅 150分(東海道新幹線の利用の場合)		
本地域の概況	□東京の西80km、神奈川県西部に位置する町です。 □町域の92%が森林で、丹沢大山国定公園と県立自然公園を有します。 □山・湖・清流などの自然体験が出来る資源を目的に、多くの観光客が訪れます。 □雇用機会減少、耕作放棄地、森林劣化等の課題があります。 □2018年より農泊事業に取り組み、農林業体験の他に豊富な歴史・文化遺産を活用したツアーを行っています。 □2018年度から、県立山北高校と提携し、体験学習実施を含む学校教育のサポートを行っています。 □2020年からは、企業や旅行会社とコネクして、自然体験、ワーケーションの提案もしています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	1校	1件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:森林整備体験

体験の分類	農業・林業・自然環境		
実施概要	森林の機能と参加者の暮らしや都市部の機能保全の関わり等を説明し、プロの林業者による伐採の見学、参加者に倒した樹木の枝払いを行います。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	通年
所要時間	120分	最大受入可能人数(人)	40人程度(最小催行人員10名)
最低価格	2,200円(税込)/1名 ※40名の場合:価格交渉に応じます。		



メニュー2:鉄道遺構巡り体験

体験の分類	文化・芸術		
実施概要	山北町は鉄道の町、町内に眠る貴重な鉄道遺構の歴史を開始、日本の産業振興～太平洋戦争に繋がる歴史を紐解くツアーです。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	120分	最大受入可能人数(人)	40人程度(最小催行人員10名)
最低価格	2,200円(税込)/1名 ※40名の場合:価格交渉に応じます。		



メニュー3:カヌー・SUP体験

体験の分類	自然環境・交流・スポーツ・レジャー		
実施概要	丹沢湖エリアで、カヌー・SUP体験が行えます。カヌーについては、1チーム4名程度で、カヌーづくりを含むカヌー体験も可能です。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	4月～10月
所要時間	120分	最大受入可能人数(人)	40人程度(最小催行人員10名)
最低価格	2,200円(税込)/1名 ※40名の場合:価格交渉に応じます。		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	竹林整備体験、河村城址巡り体験、まち歩き体験、星空体験、自然観察、森林セラピー体験、道祖神・どんと焼き体験、室生神社/流鏝馬体験
屋内で実施するメニュー	酒蔵巡り体験(SDGs)竹弓矢づくり体験、ゆずジュースづくり体験、石けんづくり体験、竹水筒づくり体験、リースづくり体験、楽器づくり体験竹灯籠づくり体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	酒蔵巡り体験(SDGs)、雑草食体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://blog.livedoor.jp/taiken_kankyo/

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	山北町都市農村交流活性化推進協議会				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 80人、近隣地域と連携して受け入れる場合 200人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 300人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 400人、コテージ 300人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	山北町都市農村交流活性化推進協議会		部署名	
	団体構成	環境考房((有)藤原工務店)、やまきたスタイルさくらカフェ、あしがら自然体験推進協議会		
	TEL	0465-75-0111	E-MAIL	yamakita@kankyo-koubou.com
	住所	〒258-0113 神奈川県足柄上郡山北町山北528		
自治体の担当部署	URL			
	部署名	農林課	E-MAIL	norin@town.yamakita.kanagawa.jp
	TEL	0465-75-3654	URL	http://www.town.yamakita.kanagawa.jp/